

この資料は、評価書作成に向けた検討資料であり、委員会
でのご助言を受けて、今後変わることがあります。

第7回設楽ダム建設事業
環境影響評価技術検討委員会
資料 - 6

設楽ダム建設事業 環境影響評価 「評価書作成にあたっての考え方」

平成19年2月8日

国土交通省 中部地方整備局
設楽ダム工事事務所

この資料は、評価書作成に向けた検討資料であり、委員会
でのご助言を受けて、今後変わることがあります。

技術的助言を要する分野

注) 本資料中の記載ページ(例: p6.1.1-1)は、
設楽ダム建設事業環境影響評価準備書 要約書
のページを示しています。

水環境 (1/2)

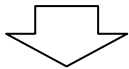
< 検討事項 >

- **調査、予測（項目、範囲、手法）**

調査・予測の手法:p5-8～11、調査の結果:p6.1.4-2～、予測の結果:p6.1.4-14～

- **環境保全措置、事後調査**

環境保全措置(工事中):p6.1.4-31～、" (完成後):p6.1.4-55～、事後調査:無し



< 対応方針 >

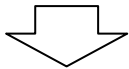
- **調査、予測、環境保全措置、事後調査について、
準備書の記載事項に修正を行う必要は無いと考
えています。**

水環境 (2/2)

< 検討事項 >

- ・ 環境保全措置と併せて実施する対応（配慮事項）

環境保全措置と併せて実施する対応:無し



< 対応方針 >

- ・ 環境保全措置と併せて実施する対応として、以下の項目を追加します。
- ・ 工事中の環境保全措置として実施する沈砂地の維持管理
- ・ 貯水池及びダム下流河川の水質の環境監視

動物（重要な種）（1/4）

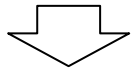
< 検討事項 >

- ・ 調査、予測（項目、範囲、手法）

調査・予測の手法:p5-12～17、調査の結果:p6.1.5-3～、予測の結果:p6.1.5-88～

- ・ 環境保全措置、事後調査

環境保全措置:p6.1.5-407～、事後調査:p6.1.5-432



< 対応方針 >

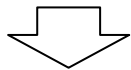
- ・ 調査、予測、事後調査について、準備書の記載
事項に修正を行う必要は無いと考えています。

動物（重要な種）（2/4）

< 検討事項 >

- ・ 環境保全措置「移植」

環境保全措置:p6.1.5-429～



< 対応方針 >

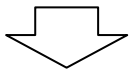
- ・ 環境保全措置として実施する「移植」について、以下のとおり補足します。
- ・ 専門家の指導、助言を得ながら慎重に実施
- ・ 現生息地の生息状況等から生息に適する環境条件を確認し、移植適地を選定

動物(重要な種) (3/4)

< 検討事項 >

- ・ 環境保全措置「湿地環境の整備」

環境保全措置:p6.1.5-429 ~



< 対応方針 >

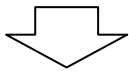
- ・ 環境保全措置として実施する「湿地環境の整備」について、以下のとおり補足します。
 - ・ 湿地環境の整備候補地
 - ・ 湿地環境の整備イメージ

動物(重要な種) (4/4)

< 検討事項 >

- ・ 環境保全措置と併せて実施する対応(配慮事項)
 < 移植後の監視、生物の生息状況の把握 >

環境保全措置と併せて実施する対応:p6.1.5-431



< 対応方針 >

- ・ 環境保全措置と併せて実施する対応として、
 以下の項目を追加します。
- ・ 移植後のネコギギ等の生息状況の把握
- ・ 工事箇所周辺に生息するクマタカ等の生息状況の把握

植物（重要な種）（1/4）

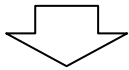
< 検討事項 >

- ・ 調査、予測（項目、範囲、手法）

調査・予測の手法:p5-18～20、調査の結果:p6.1.6-2～、予測の結果:p6.1.6-26～

- ・ 環境保全措置、事後調査

環境保全措置:p6.1.6-55～、事後調査:p6.1.6-62



< 対応方針 >

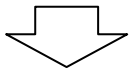
- ・ 調査、予測、事後調査について、準備書の記載
事項に修正を行う必要は無いと考えています。

植物 (2/4)

< 検討事項 >

- ・ 環境保全措置「移植」

環境保全措置:p6.1.5-429～



< 対応方針 >

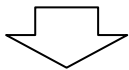
- ・ 環境保全措置として実施する「移植」について、
以下のとおり補足します。
- ・ 専門家の指導、助言を得ながら慎重に実施
- ・ 現生育地の生育状況等から生育に適する環境条件を
確認し、移植適地を選定

植物 (3/4)

< 検討事項 >

- ・ 環境保全措置「湿地環境の整備」

環境保全措置:p6.1.5-429～



< 対応方針 >

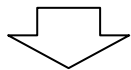
- ・ 環境保全措置として実施する「湿地環境の整備」について、以下のとおり補足します。
 - ・ 湿地環境の整備候補地
 - ・ 湿地環境の整備イメージ

植物 (4/4)

< 検討事項 >

- ・ 環境保全措置と併せて実施する対応（配慮事項）
 < 移植後の監視、生物の生育状況の把握 >

環境保全措置と併せて実施する対応:p6.1.6-62



< 対応方針 >

- ・ 環境保全措置と併せて実施する対応として、
 以下の項目を追加します。
- ・ 移植後の重要な種の生育状況の把握
- ・ 工事箇所周辺に生育する重要な種の生育状況の把握

生態系 (1/2)

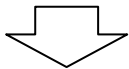
< 検討事項 >

- 調査、予測（項目、範囲、手法）

調査・予測の手法:p5-21～22、調査の結果:p6.1.7-5～、予測の結果:p6.1.7-59～

- 環境保全措置、事後調査

環境保全措置:p6.1.7-124～、事後調査:無し



< 対応方針 >

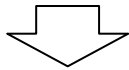
- 調査、予測、環境保全措置、事後調査について、
準備書の記載事項に修正を行う必要は無いと考
えています。

生態系 (2/2)

< 検討事項 >

- ・ 環境保全措置と併せて実施する対応（配慮事項）

環境保全措置と併せて実施する対応:p6.1.7-128



< 対応方針 >

- ・ 環境保全措置と併せて実施する対応として、
以下の項目を追加します。
- ・ ダム下流河川における生物の生息・生育状況等の把握
- ・ 工事箇所周辺における生物の生息状況等の把握
- ・ 付替道路設置に伴う動物の移動経路の確保
- ・ 外来生物対策

この資料は、評価書作成に向けた検討資料であり、委員会
でのご助言を受けて、今後変わることがあります。

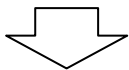
技術的助言を要しない分野

対象事業の目的及び内容

< 検討事項 >

- ・ 対象事業の内容

対象事業に係るダムの供用に関する事項:P2-6～



< 対応方針 >

- ・ ダムの目的、規模（容量）の理由について、
（「洪水調節」、「流水の正常な機能の維持」、「新規水資源開発」、「堆砂」）
説明を追加します。

大気環境 (1/2)

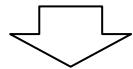
< 検討事項 >

・ 調査、予測 (項目、範囲、手法)

調査・予測の手法:p5-5~7、(粉じん等)調査の結果:p6.1.1-3~、予測の結果:p6.1.1-7~
(騒音) " :p6.1.2-3~、 " :p6.1.2-6~
(振動) " :p6.1.3-3~、 " :p6.1.3-5~

・ 環境保全措置、事後調査

(粉じん等)環境保全措置:p6.1.1-35、事後調査:無し



< 対応方針 >

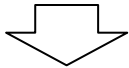
- ・ 調査、環境保全措置、事後調査について、準備書の記載事項に修正を行う必要は無いと考えています。
- ・ 予測に用いた以下の条件を補足します。
 - ・ 施工位置 (建設機械の稼働場所) から予測地点までの距離等

大気環境 (2/2)

< 検討事項 >

- ・ 事業実施に併せての対応（配慮事項）

(粉じん)評価の結果:p6.1.1-36、(騒音)評価の結果:p6.1.2-38、(振動)評価の結果:p6.1.3-27



< 対応方針 >

- ・ 事業実施に併せての対応として、以下の項目を追加します。
 - ・ タイヤ洗浄施設の採用
 - ・ 環境負荷の少ない工法の採用
 - ・ 工事用車両の走行台数の平準化

景観 (1/2)

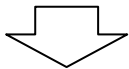
< 検討事項 >

- 調査、予測（項目、範囲、手法）

調査・予測の手法:p5-23、調査の結果:p6.1.8-7～、予測の結果:p6.1.8-11～

- 環境保全措置、事後調査

環境保全措置:無し、事後調査:無し



< 対応方針 >

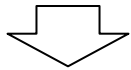
- 調査、予測、環境保全措置、事後調査について、
準備書の記載事項に修正を行う必要は無いと考
えています。

景観（2/2）

< 検討事項 >

- ・ 事業実施に併せての対応（配慮事項）

記載無し



< 対応方針 >

- ・ 事業実施に併せての対応として、以下の項目を追加します。
 - ・ 付替道路の橋梁等の形状等の工夫
 - ・ 貯水池の適切な管理の実施

人と自然との触れ合いの活動の場

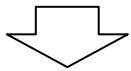
< 検討事項 >

- ・ 調査、予測（項目、範囲、手法）

調査・予測の手法:p5-24～25、調査の結果:p6.1.9-3～、予測の結果:p6.1.9-34～

- ・ 環境保全措置、事後調査

環境保全措置:p6.1.9-52～、事後調査:無し



< 対応方針 >

- ・ 調査、予測、環境保全措置、事後調査について、
準備書の記載事項に修正を行う項目は無いと考
えています。

廃棄物等

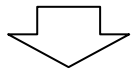
< 検討事項 >

- ・ 予測（項目、範囲、手法）

調査・予測の手法:p5-26、予測の結果:p6.1.10-3～

- ・ 環境保全措置、事後調査

環境保全措置:p6.1.10-6～、事後調査:無し



< 対応方針 >

- ・ 調査、環境保全措置、事後調査について、準備書の記載事項に修正を行う必要は無いと考えています。
- ・ 予測に用いた以下の条件を補足します。
 - ・ 廃棄物の項目ごとの発生場所、発生要因